

MUSASHINO MUNICIPAL ASSEMBLY

武蔵野市議会だより

No. 349

発行日 平成25年(2013年)5月15日

発行 武蔵野市議会
東京都武蔵野市緑町 2-2-28

TEL 0422-60-1883 (直)
FAX 0422-55-7555

CONTENTS

- 代表質問・施政方針 2-3 面
- 予算特別委員会審査概要 4-5 面
- 一般質問 6-7 面
- 議会改革等の検討結果 6 面
- 行政視察報告 7 面
- 議案等審議結果一覧 8 面
- 陳情審議結果 8 面

第一回 市議会定例会

第一回定例会は、二月二十二日から三月二十七日まで開催されました。今議会では、市長による施政方針演説と、これに対する七人の各会派代表質問、および十三人の議員による一般質問が行われました。また、平成二十五年度武蔵野市一般会計予算をはじめ、二十五件の市長提出議案が可決されたほか、議員提出議案では「武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例」が可決されました。

平成二十五年度予算を可決

確かな未来へ 活力と創造性のある都市をつくる予算 一般会計は五百七十七億円

一般会計五百七十七億九千万円を中心とした平成二十五年度の各会計予算案は、三月十三日の本会議で、同日設置された十二名の委員から成る予算特

別委員会に付託されました。同委員会では十三日に正副委員長が互選された後、十四日から五日間にわたって各予算案の審査が行われました。

二十七日の本会議では、桑津昇太郎予算特別委員長より委員会における審査概要の報告がありました。その後、報告に対する討論が行われ、個別採決の結果、平成二十五年度一般会計、下水道事業会計・国民健康保険事業会計・後期高齢者医療会計・介護保険事業会計の四特別会計、および水道事業会計(企業会計)の各予算は、全会一致で可決されました。

これによって市政運営の大枠が確定し、各種事業が実施されることとなります(三面に施政方針、二・三面に代表質問、四・五面に予算特別委員会審査概要および討論を掲載)。

雨水貯留施設設置 業務委託契約を可決

三月八日の建設委員会の審査を経て、十三日の本会議において「雨水貯留施設設置業務委託契約」が全会一致で可決されました。

本契約の目的および工事概要は、吉祥寺北町地区の浸水被害を軽減するため、北町保育園の建て替えにあわせて、園庭地下に容量四千五百立方メートルの雨水貯留槽を設置するものです。

なお、契約金額は、十四億八千五百七十万円を上限とする額で、事業実績により精算されます。工事は平成二十七年三月三十一日までに完了する見込みです。

武蔵野市立みどりの ことも館条例の一部を 改正する条例を可決

三月七日の厚生委員会の審査を経て、十三日の本会議において「武蔵野

市立みどりのことも館条例の一部を改正する条例」が全会一致で可決されました。

今回の改正は、児童福祉法および障害者自立支援法の一部改正に伴い制度

化された、障害のある児童およびその保護者を支えるための障害児相談支援事業および特定相談支援事業を、みどりのことも館において新たに実施するためのものです。

写真募集中!

「井の頭公園の散歩」

撮影：富永 滋 (武蔵野市)
場所：井の頭恩賜公園
(2010. 5.16)

キスゲ科はニッコウキスゲが有名ですが、ムサシノキスゲというものがあります。咲いている場所が限られていますが、井の頭公園にもわずかながら咲いています。咲く時期もわかりにくく、たまたま撮れた写真です。

Photo Gallery



ただ 施政方針を質す

代表質問

第1回定例会2日目の2月26日、市長の施政方針に対して、7名の各会派代表者による代表質問が行われました。以下はその要旨です。

「施政方針」は武蔵野市役所のホームページでご覧いただけます。また、市役所の市政資料コーナー、各図書館、武蔵野プレイスで閲覧できます。

自由民主党クラブ ● 島崎司議員

スピード感を持った経済対策の受け皿づくりの研究を



問 地域の景気浮揚対策のために今回の国の補正予算の情勢を踏まえ、具体的な検討による受け皿づくりを研究したのか。
答 地域の元氣臨時交付金事業をはじめ、国の新しい事業に注視し、取り組めるものがあれば大いに活用していく。

むさしの未来 ● 深田貴美子議員

施策の取捨選択を適切に行い 根本的な改革を



問 市政八周年、十五団体に増設した財政援助出資団体の統廃合、市職員の再任用および指定管理について、今後の見直しと具体的展望を伺う。
答 団体が多すぎるからためではなく、少し合体して効率の運営、きめ細かい市民サービス提供ができるよう議論を進める。二十七年指定替えには、他団体参加もありうる。
問 十五の財援団体については、公益法人制度改革三法に基づき、三百万円で済む基本財産に対し、いまだ五・八億円の基本財産を所有する団体がある。財政規律の観点から、減資をするなどの基本的な考え方を伺う。
答 財団の財産については、十分に認識してはいたが、課題は検討するよう指導する。
問 市所有地は、取得価格で帳簿に計上されているが、公示価格で再評価すべきでは。
答 現時点での土地評価は、行っていない。処分等に際しては評価し活用を図っている。

市議会公明党 ● 田辺あき子議員

人権尊重・生命尊厳の理念を 予算編成の根幹に



問 下水道の長寿化計画は、五年間で四億円のコスト削減効果が算定された。国の補助金活用で保全計画を大いに推進すべきと考えるがいかがか。
答 長寿化、保全計画を立案しており、できる限り国の支援を受け、的確に再整備を行いたい。
問 バリアフリー等の考えが主流の社会構造に、改めて福祉・医療・介護・子育ての連携理念を柱とした地域リハビリテーション導入の主旨を伺う。
答 リハビリテーションは生活全般の概念と言え、現実的には健康・福祉分野の取り

市民の党 ● 齊藤シンイチ議員

誰も排除しない、ともに生きる地域づくりを



問 地震の経験と教訓を踏まえた今地域防災計画の改正で大きく変わった点を伺う。
答 防災会議本日の検討だけでなく、前提として専門委員会を設定し、女性委員七名が参加した。女性の視点をかなり加味した計画となっている。
問 下水道の長寿化計画は、五年間で四億円のコスト削減効果が算定された。国の補助金活用で保全計画を大いに推進すべきと考えるがいかがか。
答 長寿化、保全計画を立案しており、できる限り国の支援を受け、的確に再整備を行いたい。
問 バリアフリー等の考えが主流の社会構造に、改めて福祉・医療・介護・子育ての連携理念を柱とした地域リハビリテーション導入の主旨を伺う。
答 リハビリテーションは生活全般の概念と言え、現実的には健康・福祉分野の取り

けた検討や東京都との協議の進捗状況について伺う。
答 都水道との一元化は必要不可欠なものと考えている。今後にも丁寧に説明し調整をして一元化に向かっていきたい。
問 信頼される市役所の再構築のために、職員および市役所全般を律する基準、規定条例等の策定と公開が必要と考えるが、見解を伺う。
答 武蔵野市の懲戒処分の方針を定めており、他区市での取り組み等も参考に、市民への伝え方を検討していきたい。
問 組織改革や整理・統廃合なども予測される財政援助出資団体の今後の職員体制の考え方、民間に移行した場合の正規職員の扱いについてどう考えるか。
答 市の公共事業のあり方、市民サービスのあり方を整理しながら、財団団体の見直しを検討していく。

民主党・無所属クラブ ● 内山さとこ議員

自治とコミュニティの武蔵野から 新たな自治体モデルに挑戦せよ



問 平和と人権について①市民の自主的取り組みを促す平和施策の考えは②男女共同参画は、性的マイノリティも含め多様な権利保障が時代の要請と考えるが、いかがか。
答 ①今年八月の平和市長会議で市の取り組み等を発言したい②条例制定に向けた議論の中で、男女問わず広く人権的な面も議論していきたい。
問 新クリーンセンターのモニタリングシステムの運営については、これまでの市民参加による歴史を継承しながら、市の責任役割を果たすことが重要と考えるが、見解を伺う。
答 現在の運営方法をベースとし、事業者からのシステムに対する提案も含めて、今後の市のやり方を検討していく。
問 都立武蔵野中央公園の拡張が決定したが、今後どのように市民意見を基本設計・実施設計に取り入れていくのか。
答 都としては、防災機能の充実や、緑を増やしたいという意向だが、地元の意見を聞き機会を設けるよう、都に対して要望していきたい。

市議会市民クラブ ● 桑津昇太郎議員

行政の現場での市長のリーダーシップの発揮を期待する



問 持続可能な都市として都中間競争に勝ち残るため、武蔵野市長はトップリーダーとしてどうあるべきと考えるか。
答 リーダーとして判断を誤らず決断していくことも、他の自治体の首長との連携も進めていきたい。
問 老朽化の進む民間施設の耐震化については、より実践的で実効性のある取り組みが必要と考えるが、見解を伺う。
答 制度上義務化されていないので、東京都と連携し、直接意見を交換会を、コンプライアンスを初めとする職員の意識啓発につなげていきたい。

日本共産党武蔵野市議員 ● 橋本しげき議員

賃上げと安定した雇用の 拡大のために中小企業支援を



問 賃上げと安定した雇用の拡大のために、大企業の内留保の活用や中小企業支援策の拡充を国に意見してあげべきと考えるが、見解を伺う。
答 大企業の内部留保活用や中小企業支援策拡充は必要であるが、現時点では国に意見をあげることは考えていない。本市の中小企業支援策を継続し、中小企業を応援したい。
問 市長は脱原発をめざす市長会議の会員となっているが、原発ゼロを目指し、ドイツなどを参考に次期エネルギー開発に全力をあげるべきだと、新たな技術開発は我が国の産業発展につながると考える。
問 安倍自公政権下で、憲法改正の動きが強まってきた中、今こそ、憲法九条を守り生かそうという声を発信すべきでは。
答 憲法九条は我が国の平和主義を示す基本理念であり、尊重すべきの立場である。
問 TPPは農産物を含むすべての物品の関税撤廃を原則とし、参加した場合、食料自給率の低下や地域経済の破壊、失業者の増加を招くことが想定される。政府に対し、参加反対を求めたいかがか。
答 TPPに関しては大変慎重な検討が必要と考える。関税撤廃による農業への多大な影響は認識している。
問 都政における大型開発の最重点とされる外環道路は、地上部道路外環Ⅱの一部着工が進められるのではという不安が地域住民の中にある。都に厳しく抗議すべきでは。
答 本市は、外環Ⅱの必要性を認識しておらず、練馬区での工事着手はきわめて遺憾である。都が示す資料を検証し、意見を述べていきたい。

市長の施政方針

確かな未来へ 活力と創造性のある都市をつくる予算



邑上守正市長

【市長が2月22日の本会議で行った「施政方針」演説の要旨です】

市政運営の基本的な考え

- 1 東日本大震災の経験と教訓を踏まえて
 - 市制始まって以来の大震災の体験を踏まえ、地域社会全体で防災・減災のまちづくりを進める。
- 2 エネルギーのスマート化
 - 循環型都市づくりに向けて
 - ごみ減量やリサイクル、省エネルギーに取り組むながら、地球に優しい循環型社会の構築を目指す。
- 3 武蔵野市らしい平和で美しいまちづくり
 - 「安全・安心」「緑豊か」「平和」といった本市を形づくる基本的な視点を大切に、「武蔵野市らしい」まちづくりを進める。
- 4 支え合いと地域コミュニティをはぐくむ
 - 関係機関と地域住民が連携して市民生活を支えるため、地域リハビリテーションの取り組みを進める。
- 5 子育てしやすいまちへ
 - 「すくすくプロジェクト」の展開
 - 保育施策の充実や幼児期の教育の振興、子育て相談・支援など、引き続き充実を図る。
- 6 活力と創造性のあるまちへ
 - 都市の魅力を再発見し、楽しめるような都市観光を推進し、歩いて楽しいまちづくりを推進する。
- 7 自治体の進進に向けて
 - 自治と連携の推進
 - 自治体運営に必要なルールの条例化も視野に入れ、市民自治への歩みを前進させる。
 - 周辺自治体や地方都市と交流・連携し、互いの自治体の発展を目指す。
- 8 持続可能な都市を目指して
 - 第一五期長期計画の着実な推進
 - 市民の力を最大限生かしながら、次世代に誇りを持って継承できる持続可能な都市の実現を目指す。

主要な施策

(I) 健康・福祉

地域リハビリテーション推進協議会等により組織や人を越えた連携を進める。障害者虐待の未然防止のため基幹相談支援センターと地域活動支援センターなどとの連携を深める。認知症グループホームを併設した小規模多機能型居宅介護事業所などサービスの基盤整備を推進する。

(II) 子ども・教育

「まちぐるみ子育て応援事業」の補助制度を創設する。「すくすくスタート事業」を展開する。武蔵境駅西側JRR高架下に認証保育所を誘致する。北町保育園新園舎で定員を拡充する。認可外保育施設入所児童保育助成金を拡充する。旧泉幼稚園跡地に子育て支援施設を整備する。市立中学校2校をICTモデル校に指定する。井之頭小学校に情緒障害等通級指導学級を新設する。

(III) 文化・市民生活

コミュニティセンターの機能や役割、管理・運営などのあり方について検討を進める。旧西国図書館を歴史資料館(仮称)として整備する。

(IV) 緑・環境

新武蔵野フリースペース(仮称)の設計および準備工事を行う。防災機能を付加した太陽光発電システムを第一中学校に設置する。吉祥寺の杜宮本小路公園を整備し、木の花小路公園、本田東公園を拡充する。

(V) 都市基盤

吉祥寺北町に雨水貯留施設設置工事を行う。都市計画の高度地区によって建築物の高さに最高限度を導入する。吉祥寺駅の南北自由通路整備、北口歩行環境整備を行う。武蔵境駅北口広場の整備を進める。

(VI) 行・財政

公共施設の再編、財政援助出資団体のあり方について、具体的な検討を進める。全庁的な公務員倫理確立・コンプライアンスの徹底を図る。

土の働きと物質循環を子どもたちに伝える取り組みを

西園寺みきこ議員

- 問 物質循環の要である土壌中の微生物の働きを理解するための、幼稚園や学校等における菜園等の取り組みの実施状況は。
- 答 12幼稚園中6園、15保育園中12園が菜園等を作り、中学3年の理科等で生態系における土壌微生物の役割等を学んでいる。
- 問 微小粒子状物質PM2.5の本市での測定は、どのように実施されているのか。
- 答 第五小の屋上に設置した都の測定局で測定しており境橋でも測定開始予定である。
- 問 パブリックコメントの実施について、政策決定のどの時期が最適か、見解を伺う。
- 答 素案公開の段階が適当で、参加をしない市民の意見の聴取方法にも留意が必要だ。

武蔵野市地域防災計画の見直し等について

落合勝利議員

- 問 震災時、電力・通信・ガス等ライフラインの復旧には民間事業者との連携協力体制の強化が不可欠と考えるが、見解は。
- 答 関係機関にMCA無線機を配備し、会議等を通して日ごろから連携を深めている。
- 問 コミュニティセンターを災害時地域支え合いステーション(仮称)として位置づけるとあるが、どのように活用するのか。
- 答 MCA無線や掲示板などを利用して地域の情報発信や物資の配給拠点等、6つの機能を例示し、各コミュニティ協議会へ可能な対応策の自主的な検討を要請している。このほか、武蔵野市歴史資料館(仮称)の運用等についての質問がありました。

街路樹等の安全性等について

木崎 剛議員

- 問 街路樹が車道に傾斜している部分等に対し、安全性向上のため市独自の高さ基準を設定することについて、市長の考えは。
- 答 定められた範囲内に障害となるものを置いてはならない「建築限界」の規制は条例委任されておらず、独自設定はできない。
- 問 武蔵野市観光推進機構のホームページや発行物の内容に不備が見られるが、観光情報発信の観点から重要な情報であるため、市でも確認し、指摘する体制が必要では。
- 答 観光推進機構には、観光振興事業を運営委託しており、包括的な管理・指導を行っている。不備の詳細は確認していないが、気付いた範囲で指摘していきたい。

一般質問

第1回定例会では2月27日、28日に、13名の議員から一般質問が行われました。各議員の主な質問と答弁を要約して掲載します。

詳しくは、5月下旬発行予定の会議録(設置場所:各市立図書館・コミュニティセンター、市役所7階市政資料コーナー)、または武蔵野市議会ホームページの会議録検索(第1回定例会分は5月22日登録予定)、インターネット議会中継(アクセス手順は8面下部に掲載)をご覧ください。

※一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市長をはじめとする執行機関に対し、事務の状況や将来に対する方針等について、質問をしたり、説明や報告を求めたりすることをいいます。

武蔵野のまちづくりについて

深沢達也議員

- 問 武蔵野らしい景観とはどのようなものとするのか。
- 答 景観資源・自然的資源を生かしたまちづくりや、地域特性を生かし、調和に配慮した景観形成を進めることと考える。
- 問 武蔵野らしいまちづくりの進め方についての見解を伺う。
- 答 事業者、地権者、NPO、市民など多様な主体が市と力を合わせて、それぞれの役割を担い、連携を進めることと理解する。
- 問 吉祥寺南口暫定広場事業の進捗状況について伺う。
- 答 用地買収を進めており、面積比で表すと進捗率は60.8%である。

妊婦健診助成の充実等について

蔵野恵美子議員

- 問 安心な出産、そして飛び込み出産防止のために、①市独自の妊婦健診助成のさらなる充実②妊婦健診助成費用・出産費用等のわかりやすいHP掲載について伺う。
- 答 ①地域特性や課題があれば前向きに検討する②出産に係る助成金の額を含め、必要な情報の提供について工夫していく。
- 問 市民文化会館で開始されたPPSによる電力供給により、①年間どれだけコストが削減できるのか②他の施設における競争入札導入によるPPS参入の検討は。
- 答 ①年間250万円程度と想定している②環境配慮、供給の安定性等を考慮し、総合的な見地から検討する。

福祉政策の充実について

しばみのる議員

- 問 介護保険改悪による生活援助サービスの短縮の早急な見直しと事業者の経営危機打開を国に市長会を通じ強く働きかけては。
- 答 国の動向を注視し、介護の現状課題についてさまざまな把握に努め、必要に応じてその対策について検討する。
- 問 「基本合意」に基づく障害者総合福祉法制定への意見書を国に上げるなど積極的な対応を要望するが、見解を伺う。
- 答 総合支援法の見直しに向け課題を整理し、市長会等に障害者福祉政策のあり方を意見提案していく。このほか、生活保護費の引き下げについての質問がありました。

直ちに待機児童対策の実施を

本間まさよ議員

- 問 2月末現在、保育園に入園できない児童が372名となった。0～2歳児だけでなく、3歳以上児も増える中、待機児童に対する市の認識を伺う。
- 答 4月入園の申し込みは、前年度より87名多く、768名の申し込みであり、御指摘の通り3歳児も増える状況となった。
- 問 3歳以上の待機児対策は、保育士増員で保育面積の基準内で実施が可能では。
- 答 床面積等の精査を行い、認可保育園での増員の可能性を検討したい。
- 問 乳児の待機児童の対策を伺う。
- 答 緊急であれば、グループ保育室の対応を検討する。

農地の保全に対する市の方針等について

山本あつし議員

- 問 環境保全型の農業を実践し、子どもたちが命の循環を学ぶことにつなげていってほしいと考えるが見解は。
- 答 食育の観点から大変重要なことである。
- 問 市内における農地と農業の役割、公共性をどのように考えるか伺う。
- 答 大災害時のオープンスペース、生物多様性をはぐくむ役割を担うなど、多様な機能を持った空間であると認識している。
- 問 農地の保全について、基金の設置など財政的な裏付けや長期計画への位置づけが必要と考えるがいかがか。
- 答 今後の農業振興計画見直しの際には配慮しながら計画を策定したい。

3駅圏ごとの計画・ビジョンに基づくまちづくりを

小美濃安弘議員

- 問 中央地区、武蔵境地区にも吉祥寺地区同様のランドデザインを作るべきでは。
- 答 三鷹駅北口周辺まちづくり基本方針の策定に向けて準備を進めている。境地区はまちの具体的なイメージの共有を工夫したい。
- 問 さまざまな状況変化に伴い、新吉祥寺ランドデザインを策定してはどうか。
- 答 一定期間でのランドデザインの見直しを見据える必要があると認識している。
- 問 生活態度が悪化した生徒への対応を、教育委員会は教師にどう指導しているのか。
- 答 毅然とした対応や指導を行うことがきわめて大切であり、各学校への適切な指導・助言や研修の充実さらに努めたい。

認可保育園と認可外保育施設の格差是正をさらに進めよう

山本ひとみ議員

- 問 認可外保育施設等の保育料について、①認可保育園との格差を是正するため、今後の負担軽減策②所得階層による助成になれば、所得によっては受けられないこともありうるのか③2人目・3人目の保護者負担に対する助成の拡充や、保護者の意見を聞く会を実施すべきではないか。
- 答 ①認可外保育施設入所児童保育助成金の対象を拡大しグループ保育室も対象とした制度を予算案に盛り込んだ。所得の低い層には現行プラス1万円とし3万円の補助を行う②推定所得として年収1,130万円程度以上の方々には所得制限を設ける考え③該当者のさまざまな声を聞き検討したい。

各常任委員会 行政視察報告

平成24年10～11月に、各常任委員会で下記のとおり行政視察を実施しました。各委員会視察報告については、市議会ホームページで、ご覧いただけます(1面下部参照)。

総務委員会		文教委員会		
日程	平成24年10月30日(火)～11月1日(木)	日程	平成24年10月17日(水)～19日(金)	
視察先及び視察内容	① 奈良県奈良市 ・外郭団体の整理統合について ・都市観光振興について(「ならまち」の取り組み) ② 岐阜県多治見市 ・多治見市健全な財政に関する条例と総合計画について ③ 愛知県豊田市 ・ICTを活用したスマートコミュニティの構築について	 <p>豊田市 とよたエコフルタウン</p>	① 奈良県生駒市 ・保育園の待機児童対策について ② 岡山県倉敷市 ・保育園保育料の減免・減額制度について ・歴史資料整備室の活動について ③ 兵庫県相生市 ・子育て応援都市宣言について	 <p>相生市 歴史資料整備室</p>
	④ 京都市京都市 ・低炭素社会の構築に向けた取り組みについて ⑤ 愛知県新城市 ・市民節電所の取り組みについて ⑥ 静岡県富士宮市 ・地域包括ケアシステム体制の構築について		④ 滋賀県長浜市 ・黒壁を中心とした市街地の活性化について ⑤ 岐阜県大垣市 ・奥の細道むすびの地周辺整備事業について ⑥ 岐阜県岐阜市 ・岐阜駅北口駅前広場整備事業について ⑦ 愛知県犬山市 ・犬山市景観基本計画及び条例・規則について	
厚生委員会		建設委員会		
日程	平成24年10月30日(火)～11月1日(木)	日程	平成24年10月17日(水)～19日(金)	
視察先及び視察内容	① 京都府京都市 ・低炭素社会の構築に向けた取り組みについて ② 愛知県新城市 ・市民節電所の取り組みについて ③ 静岡県富士宮市 ・地域包括ケアシステム体制の構築について	 <p>京都市役所</p>	① 滋賀県長浜市 ・黒壁を中心とした市街地の活性化について ② 岐阜県大垣市 ・奥の細道むすびの地周辺整備事業について ③ 岐阜県岐阜市 ・岐阜駅北口駅前広場整備事業について ④ 愛知県犬山市 ・犬山市景観基本計画及び条例・規則について	 <p>大垣市 奥の細道むすびの地記念館前</p>

保育の今後に向けて

川名ゆうじ議員

- 問 子ども・子育て関連3法の成立により市に努力義務が課されたニーズ調査については、従来の「保育に欠ける」要件でない新たなニーズ調査も必要ではないか。
- 答 すでに国から調査票のたたき台が示されているが、今後市町村と国との検討協議を経た内容に加えて、市として独自に必要な項目についても調査を実施したい。
- 問 待機児ゼロの実現により、本市の子育て環境の評価が高まり、持続可能な都市の創造につながるかと考えるが、市長の見解は。
- 答 待機児がゼロになることでワーク・ライフ・バランスの取り組みが進み、安心して暮らせるまちの実現につながるかと考える。

継続的な自転車ルール、マナーの向上を

ひがしまり子議員

- 問 自転車講習会の参加者増加のためには、市の駐輪場利用者に義務付けをするなどの検討も必要と考えるが、市長の見解を伺う。
- 答 今後よく検討していきたい。
- 問 自転車講習会で使用している「トライ＆チェック」の冊子は内容がわかりやすいため、ぜひ全戸配布による啓発を検討すべきかと考えるが、見解を伺う。
- 答 冊子の全戸配布は考えていないが、講習会の実施と広報を通じて啓発に努めたい。
- 問 東京都との連携により、都立公園敷地内でのドッグラン設置を検討してはどうか。
- 答 現状では場所の確保が困難であるが、東京都との情報交換の中で研究したい。

暴力団発砲事件から感じる本市の安心・安全について

前田秀樹議員

- 問 昨年の吉祥寺東町の暴力団事務所での発砲事件に関する情報開示をすべきでは。
- 答 捜査のため公開は難しいが、市民の安全確保に必要な情報は警察に求めたい。
- 問 暴力団排除条例が4月から施行されるが、暴力団排除のために市ができることは。
- 答 条例に基づき公の施設等からの排除を徹底する等、警察や市民と連携して暴力団排除のまちづくりを総合的に進めたい。
- 問 市内の各学校における危機管理マニュアルの整備状況について伺う。
- 答 すべての小中学校でマニュアルを作成しているが、教育委員会と学校が連携し、柔軟な対応策を講じることも必要と考える。

議会改革等の検討結果について(報告)

本市議会では、平成23年10月から平成25年2月までの間、きくち太郎議長を座長、土屋美恵子副議長を副座長とした「議会改革懇談会」を計24回開催し、各会派より提出された議会改革案等の検討を行ってまいりました。主な検討結果について、次のとおり、お知らせします。

1 監視機能の強化

市の財政援助出資団体(13団体)へのかかり方について、所管となる常任委員会において、経営状況等について報告を求め、議論することとしました。

2 審議の強化

本会議上程時、委員会へ付託する議案について、本会議上程時にも大綱質疑を行えることとしました。

3 委員会機能の強化

「自由討議のフロー」を作り、委員長の判断により、休憩中に実施できることとしました。また、委員会視察について、各常任委員長を中心に作成した委員会視察報告を、議会ホームページに掲載することとしました。

4 議会の危機管理

大災害発生時等の議会の対応について確認し、「災害時議会危機管理フロー」を作成しました。

※その他の検討事項として、代表者会議にて、武蔵野市議会政務活動費の交付に関する条例を協議し、政務活動費ガイドラインを作成しました。また、政務活動費の透明性を確保するため、収支報告書等について、翌年度の6月以降、市政資料コーナーにて閲覧可能としました。

常任委員会の所管が変更されました

市民部組織改正等により、本市議会においては、3月13日の本会議に、「武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例」を議員提出議案として上程し、同日に全会一致で可決されました。

これに伴い、4月1日から、4常任委員会の所管は下記のとおりになりましたので、お知らせいたします。

委員会名	所管事項
総務委員会	1 総合政策部、総務部、財務部、防災安全部、会計課、農業委員会、監査委員、選挙管理委員会、公平委員会及び固定資産評価審査委員会に属すること。 2 市民部生活経済課、市民活動推進課、交流事業課、市民課及び市政センターに属すること。 3 他の常任委員会の所管に属さないこと。
文教委員会	1 子ども家庭部に属すること。 2 教育委員会に属すること。
厚生委員会	1 健康福祉部に属すること。 2 市民部保険課に属すること。 3 環境部環境政策課、ごみ総合対策課及びクリーンセンターに属すること。
建設委員会	1 都市整備部及び水道部に属すること。 2 環境部下水道課及び緑のまち推進課に属すること。

議案審議結果(議決)一覧

第1回定例会

【市長提出議案(25件)】

- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について…………… 同意(全会一致)
※武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会に荒山國雄氏の選任の同意を求めるもの。
- 武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の選任の同意について…………… 同意(全会一致)
※井出多加子氏の武蔵野市固定資産評価審査委員会委員の任期満了に伴い、市議会に再任の同意を求めるもの。
- 武蔵野市立みどりのこども館条例の一部を改正する条例…………… 可決(全会一致)
※障害児相談支援事業、特定相談支援事業を行うため、事業を追加、利用者の範囲を改正するもの。
- 武蔵野市国民健康保険条例の一部を改正する条例…………… 可決(全会一致)
※地域社会における共生の実現に向けて新たな障害保健福祉施策を講ずるための関係法律の整備に関する法律(平成24年法律第51号)の施行による障害者自立支援法(平成17年法律第123号)の改正等に伴い、法令の名称変更などの改正をするもの。
- 武蔵野市緊急市民生活防衛条例を廃止する条例…………… 可決(全会一致)
※条例の見直しを行った結果、条例制定当初の目的は達したと考えられるため、条例を廃止するもの。
- 武蔵野市立保健センター条例の一部を改正する条例…………… 可決(全会一致)
※事務の移管および事業の廃止に伴い、改正をするもの。
- 武蔵野市市道における道路構造の技術的基準に関する条例…………… 可決(全会一致)
※地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第37号)の施行による道路法(昭和27年法律第180号)の改正に伴い、市道における道路構造の技術的基準を定めるもの。
- 武蔵野市市道における移動等円滑化の基準に関する条例…………… 可決(全会一致)
※地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)の施行による高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年法律第91号)の改正に伴い、市道における移動等円滑化に関する基準を定めるもの。
- 武蔵野市市道における道路標識の寸法を定める条例…………… 可決(全会一致)
※地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第37号)の施行による道路法(昭和27年法律第180号)の改正に伴い、市道に設ける道路標識の寸法を定めるもの。
- 武蔵野市立公園条例の一部を改正する条例…………… 可決(全会一致)
※地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)の施行による都市公園法(昭和31年法律第79号)の改正に伴い、武蔵野市が設置する都市公園及び公園施設の設置に関する基準を定めるもの。
- 武蔵野市が設置する都市公園における移動等円滑化の基準に関する条例…………… 可決(全会一致)
※地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律(平成23年法律第105号)の施行による高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律(平成18年法律第91号)の改正に伴い、武蔵野市が設置する都市公園における移動等円滑化のために必要な特定公園施設の設置に関する基準を定めるもの。
- 雨水貯留施設設置業務委託契約…………… 可決(全会一致)
※契約金額は14億8,570万円を上限とする額(概算契約)。履行期間は平成27年3月31日まで。
- 合流式下水道改善施設(神田川排水区)設置業務委託契約…………… 可決(全会一致)
※契約金額は10億1,800万円を上限とする額(概算契約)。履行期間は平成26年3月31日まで。
- 合流式下水道改善施設設置業務委託契約の変更について…………… 可決(全会一致)
※合流式下水道改善施設設置業務委託契約書(平成23年6月29日締結)に基づき、委託費の清算を行った結果、委託金額の変更を行うもの。
- 平成24年度武蔵野市一般会計補正予算(第6回)…………… 可決(賛成多数)
- 平成24年度武蔵野市下水道事業会計補正予算(第3回)…………… 可決(全会一致)
- 平成24年度武蔵野市国民健康保険事業会計補正予算(第2回)…………… 可決(全会一致)
- 平成24年度武蔵野市後期高齢者医療会計補正予算(第1回)…………… 可決(全会一致)
- 平成24年度武蔵野市介護保険事業会計補正予算(第2回)…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市一般会計予算…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市下水道事業会計予算…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市国民健康保険事業会計予算…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市後期高齢者医療会計予算…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市介護保険事業会計予算…………… 可決(全会一致)
- 平成25年度武蔵野市水道事業会計予算…………… 可決(全会一致)

【議員提出議案(1件)】

- 武蔵野市議会委員会条例の一部を改正する条例…………… 可決(全会一致)
- 各議員の議案等に対する賛否結果については、市議会ホームページに掲載しています。

会派名簿

会派とは、市政について、同じような考えや意見を持っている議員のグループで、今後の議会活動の一つの基盤となります。
※氏名は議席番号順、電話番号は会派控室(市役所7階)の直通電話番号です。議員の連絡先は、わたしの便利帳や市議会ホームページでご確認いただくか、議会事務局にお問い合わせください。

自由民主クラブ ☎60-1884 きくち 太郎 木崎 剛 島崎 義司 近藤 和義 石井 一徳	市議会 市民クラブ ☎60-1885 与座 武 土屋 美恵子 桑津 昇太郎
むさしの未来 ☎60-1889 西園寺 みきこ 前田 秀樹 深田 貴美子 小美濃 安弘	市民の党 ☎60-1890 山本 ひとみ 斉藤 シンイチ 山本 あつし
民主党・無所属クラブ ☎60-1887 ひがし まり子 深沢 達也 内山 さとこ 川名 ゆうじ	日本共産党武蔵野市議団 ☎60-1888 橋本 しげき しば みのる 本間 まさよ
市議会公明党 ☎60-1886 田辺 あき子 小野 正二 落合 勝利	会派に属さない議員 ☎60-1909 蔵野 恵美子

携帯電話版ホームページのお知らせ

携帯電話で市議会からのお知らせをご覧いただけます。携帯電話版武蔵野市ホームページを開き、「市議会のお知らせ」をクリックしてください。

携帯電話版武蔵野市ホームページの開き方
下記のURLを直接入力するか、携帯電話でQRコード(2次元バーコード)を読み取ってください。

<http://www.city.musashino.lg.jp/m/>



1面写真募集要領

- 内容: 武蔵野市内で応募者自身が撮影した、未発表のオリジナル作品(カラー)に限ります(明らかに人物を特定できる場合は、ご本人の了承を得てください)。
- 規格: ①紙焼きの場合 ・サイズ 六つ切り
②デジタルデータの場合
・ファイル形式 J P E G形式
・画像サイズ 1600×1200ピクセル以上
・ファイルサイズ 2MB程度まで(2MB以上になるとメールが受信できない場合があります)
- 審査: 議会広報委員会が審査します。
- 発表: 採用された作品は、8月1日発行の市議会だよりに掲載します(賞品等はありませんのでご了承ください)。

- 著作権: 作品の著作権は撮影者本人に帰属します。ただし、市議会だより掲載後6か月間、他媒体での発表等をご遠慮いただくことを、作品採用の条件といたします。
- 期限: 7月12日(金)当日消印有効
- 応募方法: 撮影者の住所・氏名・電話番号・撮影年月日・撮影場所・作品名・作品に関するコメント(100字程度)を明記の上、下記までご応募ください(作品は返却いたしません。なお、今回採用されなかった場合、次号以降の市議会だよりの1面写真に使用させていただく場合があります)。
- あて先: 〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28 武蔵野市議会事務局 市議会だより係
デジタルデータの場合はメールで ofc-gikai@city.musashino.lg.jp まで(CD-R等、各種メディアでの送付はご遠慮ください)
- 問い合わせ: TEL0422-60-1883

インターネット議会中継を ご覧いただけます

現在、平成18年9月定例会以降の、本会議・決算特別委員会・予算特別委員会の模様を録画でご覧いただけます。なお、録画は、生中継終了後3日程度(土・日・休日を除く)で、ご覧いただけます。

インターネット議会中継ホームページにアクセスする手順

武蔵野市ホームページ → 市議会 → インターネット中継の順にクリックしてください。

インターネット議会中継ホームページ <http://www.musashino-city.stream.jfit.co.jp/>

議会だよりへのご意見、ご要望をお聞かせください。
TEL 0422-60-1883 FAX 0422-55-7555
メールアドレス ofc-gikai@city.musashino.lg.jp
市議会ホームページ <http://www.city.musashino.lg.jp/shigikai/>

● 請願・陳情を提出する方へ

本市議会には、市民の方々の要望や意見を市政に反映させるための、請願・陳情制度があります。

請願	市議会議員の紹介を必要とします。委員会での審査後、本会議において、採択又は不採択の決定を行います。採択されたもののうち、執行機関で処理が必要なものを市長等に送付し、その処理経過及び結果の報告を求めます。
陳情	市議会議員の紹介のないものは、陳情として受け付けます。武蔵野市議会では、原則として陳情を請願と同様に取り扱います。

第2回市議会定例会に請願・陳情を提出する方は、5月28日(火)までに、所定の書式により、議会事務局に来所の上、ご提出ください。

※書式や手続き等の詳細については、市議会ホームページに掲載されていますので、ご参照ください。

取り下げ
陳情(※)
※は継続審査となったものを指します。
●障害者就労支援基本条例制定に関する

陳情 審議結果